

情報ファイル

◆脱炭素セミナー 岐阜流通センターに同居する36社で組織する協同組合岐阜総合卸センター(高橋伸治理事長)が、岐阜市柳津町流通センターのアーバンビルで開き、会員企業約20社の代表者らが聴講した。

取引先企業の脱炭素経営の支援業務を担う十六銀行ソリユーション営業部の担当者を講師に招き、世界の脱炭素の潮流を学んだ。高橋理事長は「国や地域社会の要請に応えるとともに新たなビジネスチャンスとして捉え、積極的に取り組みたい」と話した。

◆バロー新店舗 バローは26日、静岡県袋井市にスーパーマーケットバロー袋井南店をオープンする。鉄骨平屋、売り場面積は2216平方メートル。JR袋井駅から南に約400メートル、新設の商業施設「ノブレスパルク」内に立地。精肉、鮮魚、青果は専門店を目指す充実の品ぞろえを展開する。バローの店舗数は241店となる。

◆Vドラッグも バローグループでドラッグストアを展開する中部薬品は25日、愛知、三重県内で2店舗を同時オープンする。

豊田寿店(愛知県豊田市寿町)は鉄骨平屋で、売り場面積は979平方メートル。岸岡店(三重県鈴鹿市岸岡町)も鉄骨平屋で、売り場面積は831平方メートル。両店を加え、中部薬品の店舗数は474店となる。